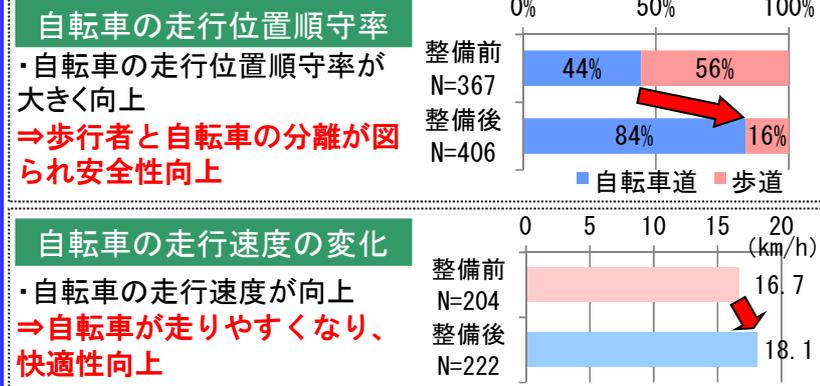


# 歩行者と自転車の通行位置の明確化により、双方の安全性・快適性が向上

- ・当該箇所は、自転車歩行者道として整備され、カラー舗装により自転車通行位置を示していたが、歩行者と自転車の十分な分離が図られていなかった。
- ・そこで、自転車通行幅員を拡幅すると共に、規制標識などにより通行位置を明確化することにより、歩行者自転車双方の安全性・快適性が向上。

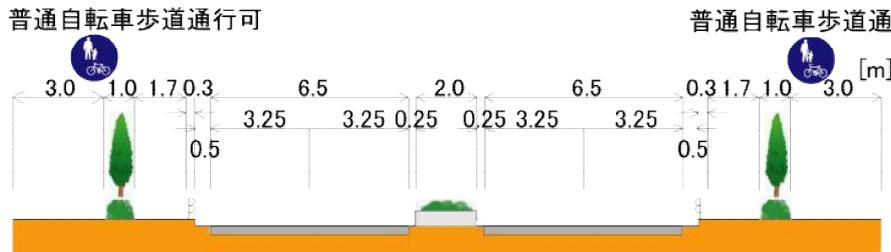


## 対策効果(自転車の挙動変化)



## 対策内容

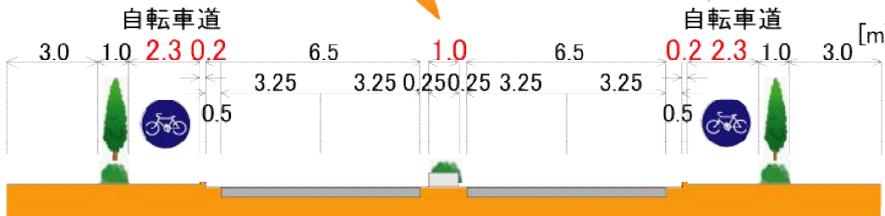
### 【対策前】



・中央分離帯縮小

・幅員を拡幅し自転車道に!

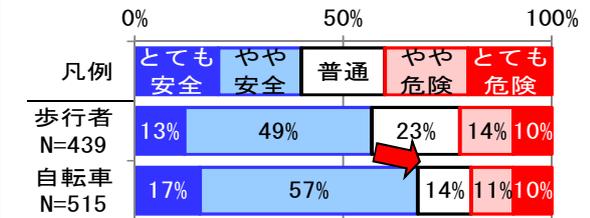
### 【対策後】



## 対策効果(満足度(アンケート調査))

歩行者の約6割が安全性・快適性ともに満足、自転車では、安全性では約7割、快適性では約8割が満足

### 【安全性評価】



### 【快適性評価】

